

中部地域を取り巻く水資源の現状

—「水と人との関わり」の冊子紹介と活用について—

中部地域では、流域圏での水資源管理分科会を設置し、令和2年度から3カ年、中部地域の水資源管理に携わる関係者の皆様とそれぞれの水資源管理に関する取組や課題を共有し、議論を重ねながら、水資源・水利用の全体像の把握および気候変動影響への適応策について議論を行ってきました。

その結果を「水と人との関わり」という冊子にとりまとめました。本冊子では、水資源管理に携わる担当者の皆様が、水資源・水利用の全体像や気候変動が水資源に及ぼす影響等について共通理解を形成していくため、中部地域の水資源・水利用の現状を可視化しました。

中部地方をはじめとした水資源管理に関わる方や水を利用する皆様に、ご紹介するとともに、水循環に関わる有識者等の方々から話題提供いただきます。ぜひ、ご参加いただければ幸いです。

日時：令和5年3月17日13時30分～15時30分

会場：オンライン開催(※申し込み者へURLを送付します)

参加者：水資源管理に関わる地方公共団体職員や研究者、
関係機関のみなさま など

1

話題提供

○持続可能な流域圏に向けた適応策のヒント

岐阜大学 地域環境変動適応研究センター センター長・准教授
原田 守啓氏

○流域圏からみる中部

名古屋大学 大学院工学研究科 准教授
中村 晋一郎氏

○水循環政策等について

内閣官房水循環政策本部事務局 企画官
谷川 知実氏

2

冊子「水資源資料保存版 水と人との関わり」 の概要と活用について

3

意見交換

申込・問い合わせ(3月16日(木)×)

申込フォーム(URL:<https://forms.gle/TQ6s9dvBwN4CzpAt5>)またはメールにて、氏名(ふりがな)・ご所属・役職・メールアドレス・TELを明記の上お申し込みください。メールでお申し込みの際は、件名を「中部適応3月17日セミナー申込」と記載の上、送付ください。

▶事務局 株式会社 地域計画建築研究所(アルパック)

(担当: 中川、霜倉) E-mail: adapt-chubu@arpak.co.jp

Tel: 06-6205-3600(10時～16時)

主催: 環境省中部地方環境事務所 気候変動適応中部広域協議会流域圏での水資源管理分科会